

実績報告書

1 実施状況及び事業効果

事業名	学校給食賄材料費高騰対策事業（追加分）		
事業の対象	令和7年4月から令和8年3月までの市内小中学校幼稚園の児童生徒の給食費のうち、物価高騰相当額。	事業開始年月日	令和7年4月1日
		事業完了年月日	令和8年3月31日
事業の実施内容		事業の効果	
事業の内容	実施結果	食材価格の高騰分を公費で補填することで、給食費を据え置いたまま献立の質や量を維持した。保護者の追加負担を回避しながら、成長期にある児童生徒へ栄養バランスの取れた給食を安定的に提供することができた。 （総額71,398,464円）	
物価高騰により増加した学校給食の賄材料費に対し、保護者負担を増やすことなく、安定的な給食提供と児童生徒の栄養確保を図る。	物価高騰により増加した学校給食の賄材料費に対し、保護者負担を増やすことなく、安定的な給食提供と児童生徒の栄養確保を図った。		

2 事業経費

(円)

総事業費 (A)	補助対象事業費 (B) = (C) + (D) + (E) + (F)				補助対象外 経費 (A) - (B)	備考
	国庫補助額 (C)	交付金充当 経費 (D)	起債額 (E)	その他 (F)		
71,398,464	71,398,464	0	36,759,000	0	34,639,464	0